

2024年10月3日
株式会社 IHI インフラ建設
代表取締役社長 森内 昭

フィリピン マニラで水門の建設を含む河川改修事業を受注

～周辺地区の洪水被害軽減し地域経済の発展に寄与～

株式会社 IHI インフラ建設(代表取締役社長:森内 昭, 以下「IHK」)は, 東洋建設株式会社(代表取締役社長:中村 龍由)および, カナデビア株式会社(旧:日立造船株式会社)(代表取締役社長:桑原 道)との共同企業体(JV)により, フィリピン共和国公共事業道路省発注工事 パッシング・マリキナ川河川改修事業(フェーズⅣ)パッケージ1を受注しました。

本工事は, 先行して竣工しているフェーズⅡ,Ⅲから続く最終フェーズの1部であり, 全てのフェーズを完遂することにより, マニラ首都圏中心部の洪水被害の軽減を図り, 同地域の災害脆弱性の克服および生活・生産基盤の安定, 地域経済の発展に寄与します。

本事業は日本政府開発援助(ODA)の有償資金協力(円借款)のうち, 本邦技術活用条件(STEP)(※1)を適用した事業で, 護岸整備にはハット形鋼矢板(※2), 水門には省合金二相ステンレス鋼(高強度・高硬度を実現したステレンス鋼)という日本の高い技術を活用します。

IHKは, これまで国内外において数多くの水門を納めた実績を有しており, 今後も国内外を問わず, 水門の建設などを通して, 安全で安心, そして快適な生活環境づくりに貢献してまいります。

<プロジェクト概要>

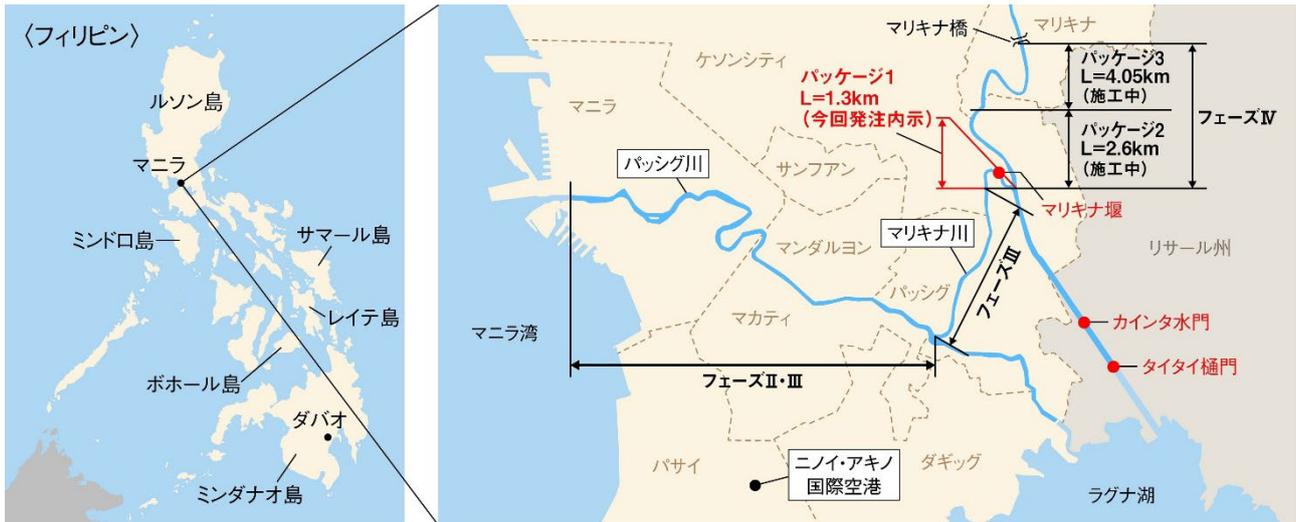
1. 工事名 : パッシング・マリキナ川河川改修事業(フェーズⅣ)パッケージ1
2. 発注者 : フィリピン共和国 公共事業道路省
Department of Public Works and Highways (DPWH)
3. 受注者 : 東洋建設・日立造船・IHI インフラ建設共同企業体
4. 事業内容 : ・ 1.3 kmの河川改修(カインタ水門・タイタイ樋門からマリキナ橋付近まで)
・ マリキナ堰の製作・輸送・据付・試運転
・ マンガハン放水路における逆流防止水門(カインタ水門, タイタイ樋門)の製作・輸送・据付・試運転
5. 工期 : 1,800日
6. 施工場所 : フィリピン共和国 マニラ首都圏 パッシング市, ケソン市, リサール州タイタイ町

※1 本邦技術活用条件 (STEP: Special Terms for Economic Partnership) :

我が国の優れた技術やノウハウを活用し、開発途上国への技術移転を通じて我が国の「顔が見える援助」を促進するための制度

※2 ハット形鋼矢板: 施工性, 構造信頼性, 経済性を高めた山留壁 (土が崩れるのを防ぐための鉄製の板)

現場位置(画像提供: 提供 東洋建設)



完成イメージ (画像提供 DPWH(Department of Public Works and Highways))



お問い合わせ先: 株式会社 IHI インフラ建設 管理本部 太田
TEL03-6204-8480